

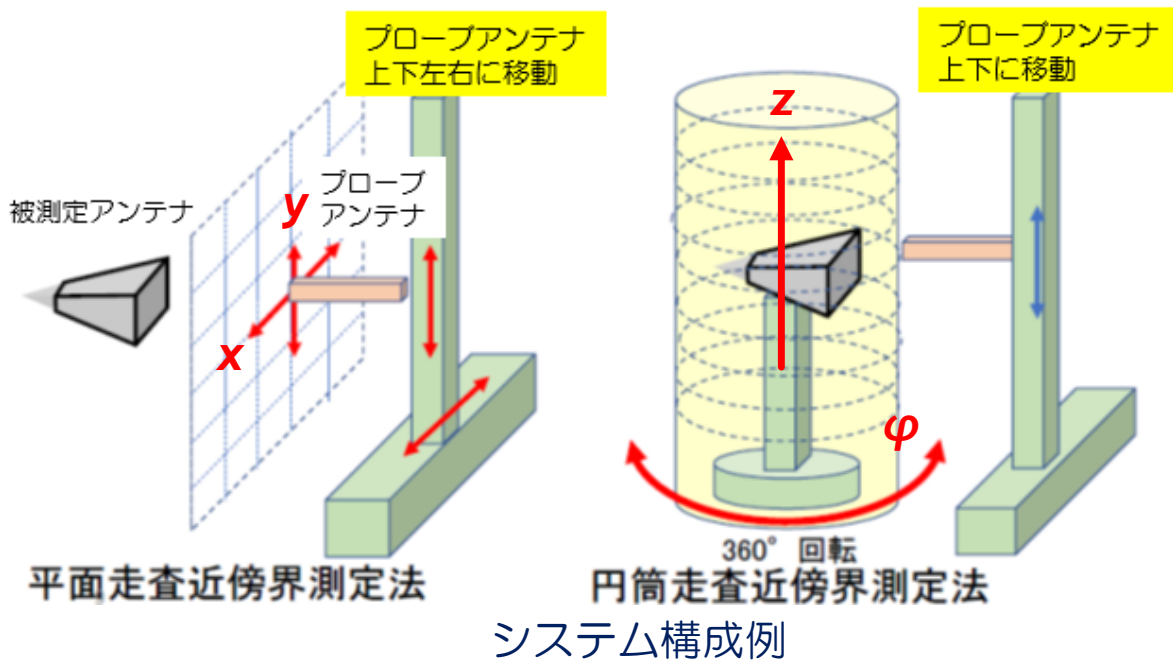
アンテナ近傍界計測ソフトウェア

■概要

3Dアンテナパターンの標準的な測定法として平面走査・円筒走査法があります。これらは近傍界を測定して、近傍界遠方界変換で遠方界の3Dアンテナパターンを求めることができます。弊社が提供するソフトウェアでは、プローブ補正が可能で、正しい絶対利得パターンを求めることができます。

■特徴

- ◆狭い電波暗室でもアンテナ測定が可能
- ◆アンテナの回転中心の考慮不要
- ◆プローブ補正が可能(任意のアンテナの使用が可能)
- ◆指向性アンテナに適用可能



	平面走査法	円筒走査法
被測定アンテナ	x、y軸方向に鋭い指向性を持つアンテナ(例えばホーンアンテナ)	z軸方向に鋭い指向性を持つアンテナ(例えば基地局アンテナ)
サンプリング間隔	Δx 、 $\Delta y < \lambda/2$	$\rho_A \Delta \phi^{(1)}$ 、 $\Delta z < \lambda/2$
被測定アンテナ-プローブ距離	アンテナ開口から数波長	円筒半径は数波長以上
走査範囲	アンテナ開口の数倍以上	アンテナ高さの数倍以上

(1) ρ_A はアンテナ幅を含む円筒の半径